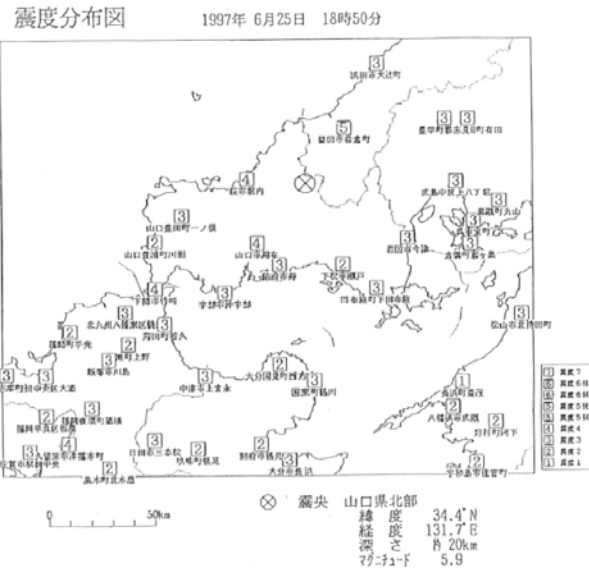




住宅被害



震度分布図



住宅被害



住宅被害



道路被害

発生年月日	平成9(1997)年6月25日18時50分		
震源	山口県北部(山口・島根県境付近 北緯34度26.3分, 東経131度40.1分)		
マグニチュード	6.6	深さ	12km
各地の震度	震度5強(最大震度): 島根県益田市 震度4: 萩市、山口市、下関市		
被害の規模	(人的被害) 軽傷者2人 (住家被害) 全壊1棟、半壊7棟、一部損壊216棟 <被害総額> 約4億2,700万円		
被害の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ■ 家屋の全半壊など比較的被害の大きいものは、震央の南西約5kmに位置する阿東町生雲西分(現山口市阿東生雲西分)に集中し、3棟の家屋が全半壊し、コンクリートの舗装道路に40mにわたって亀裂が生じた。 ■ 中部地方(福井市: 震度2)から九州南部(鹿児島市: 震度1)にかけての広い地域で揺れが観測された。 		



山口県内には 10 以上の活断層が存在し、これらの活断層が動いた場合、大きな揺れが想定されているんだ。
地震は起きないと思わず、住まいの耐震化を進めて、地震に備えよう。